



抗菌・抗ウイルス材料の開発から製品化

抗菌・抗ウイルス材料やそれらの応用製品の開発を考える企業の方向け

受講料 27,000円

締切日 令和6年2月6日(火)

新型コロナウイルス感染症発生以来、抗菌・抗ウイルス関連の技術に対する社会ニーズはますます高まっております。

この度は、細菌やウイルスの基礎知識から先行する研究機関の評価、技術及び製品の開発に関する最新動向まで、網羅的な内容の講座を企画いたしました。抗菌・抗ウイルス材料やそれらの応用製品の開発を考える皆様のお申し込みをお待ちしております。

申込方法

QRコードを読み取り、HPで詳細をご確認の上、お申込ください



令和6年

2月28日(水)、3月5日(火)、8日(金)

全3日間13:30~17:00

	時間	講師・内容
2/28 (水)	13:30 15:15 (105分)	神奈川工科大学 健康医療科学部管理栄養学科 教授 澤井淳 抗菌・抗ウイルス効果と物質・材料 ・抗菌・抗ウイルス製品の対象となる細菌・真菌ウイルス ・抗菌・抗ウイルス物質・材料とその評価法および応用 (I) ～金属/セラミックス/有機物/天然素材 等～
	15:30 16:00 (30分)	KISTEC 次世代ライフサイエンス技術開発プロジェクト サブリーダー 永井武 抗菌・抗ウイルス効果と物質・材料 ・抗菌・抗ウイルス物質・材料とその評価法および応用 (II) ～光触媒～
	16:10 17:00 (50分)	国立高等専門学校機構鈴鹿工業高等専門学校 特命教授 兼松秀行 抗菌・抗ウイルス・抗バイオフィルムについて
3/5 (火)	13:30 14:10 (40分)	奈良県立医科大学 微生物感染症学講座 准教授 中野竜一 ウイルス感染症への対抗策としてのウイルス不活化技術
	14:20 15:05 (45分)	関西大学 システム理工学部機械工学科 教授 伊藤健 新規材料の開発<構造で殺菌・抗菌性を発現する材料> ・セミの翅を模倣した殺菌・抗菌作用を生み出すナノ構造
	15:20 16:05 (45分)	TOTO(株) 環境建材事業部 環境建材開発部 建材開発G グループリーダー 福嶋哲弥 製品開発の実例と効果 ・ハイドロテクト製品・可視光光触媒の抗菌商品の開発・改良・製品化
	16:15 17:00 (45分)	富士通(株) 富士通研究所 量子研究所 量子ソフトウェアプロジェクト 若村正人 製品開発の実例と効果 ・チタンアパタイト光触媒の抗菌・抗ウイルス効果と製品適用
3/8 (金)	13:30 14:15 (45分)	北海道大学大学院 歯学研究院 臨床教育部 教授 宮治裕史 水で洗っても落ちない抗菌・抗ウイルス酸化グラフェン複合膜の 仕組み、効果、製品化への応用について
	14:25 15:15 (50分)	(一財)日本繊維製品品質技術センター 神戸試験センター所長 射本 康夫 工業団体の基準、認証と製品化事例 抗菌・抗ウイルス加工製品の認証(SIAAマーク) 抗菌加工・抗ウイルス加工等を施した繊維製品の認証(SEKマーク) 抗菌・抗ウイルス性能をもつ光触媒製品の認証(PIAJマーク)
	15:30 16:00 (30分)	KISTEC 次世代ライフサイエンス技術開発プロジェクト プロジェクトリーダー 石黒 斉 これからの抗菌・抗ウイルス材料 ～現状の課題、新規材料の開発などについて～

お問合せ

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 人材育成部 教育研修課 産業人材研修グループ
TEL:046-236-1500 E-mail:sm_sangyoujinzai@kistec.jp